




2026年5月12日

各位

会社名  日本リーテック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 久保 公人
(コード番号 1938 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員企画部長 澤村 正彰
(TEL. 03-6880-2710)

中期経営計画の経営数値目標修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月12日開催の取締役会におきまして、2025年5月12日に公表いたしました中期経営計画2027（2026年3月期～2028年3月期）における、最終年度の経営数値目標を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(単位：百万円)

	当初計画	修正計画
連結売上高	77,500	77,500
連結営業利益	6,500	7,750
ROE	8.0%	9.0%

2. 修正の理由

現在、建設業界は、国土強靱化や老朽インフラの更新、GX・DX関連投資など、官民ともに建設投資が一段と加速しております。当社グループにおきましても、こうした動きを背景に主要顧客を中心に需要が旺盛となっており、受注高や売上高の伸長に寄与しております。

また、資材価格や人件費など建設コストの上昇に対する継続的な価格転嫁交渉を通じた受注時採算の改善、デジタル化の更なる推進や柔軟な要員操配など現場効率の向上に努めた結果、中期経営計画の初年度である2026年3月期の連結決算は、過去最高の売上高、利益を記録するなど、当初の想定を上回る結果となりました。

このような状況から、中期経営計画最終年度である2028年3月期の連結営業利益及びROEにつきまして、経営数値目標を修正することといたしました。

なお、中期経営計画に掲げております基本方針や経営戦略等に変更はございません。引き続き持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

(参考)

中期経営計画 2027 KPI の進捗について

本中期経営計画において設定しております KPI の進捗状況は以下のとおりとなっております。

指標	対象	目標	2026年3月期実績
安全マネジメント			
重大事故件数	連結	0件	1件
死亡事故件数	連結	0件	0件
コンプライアンス			
重大なコンプライアンス違反	連結	0件	0件
収益力向上			
技術系社員一人あたりの完成工事高	個別	80百万円	80.6百万円
技術系社員一人当たりの営業利益	個別	7百万円	7.2百万円
新規参入受注高【3年累計】	個別	30億円	34億円
人材確保・エンゲージメント向上			
採用人数【3年累計】	個別	150名	38名
各年度採用者の3年後の定着率	個別	90%	100%
1級施工管理技士合格者数【3年累計】	個別	100名	22名
DX・技術開発			
IT系国家資格新規取得【3年累計】	個別	100件	6件
技術開発および安全性・生産性向上を目指す工法改良	個別	40件/年	41件/年
カーボンニュートラル			
C02排出量(Scope1+2)【2022年度比】	連結	20%削減	6.9%削減
環境に資する工事の売上高【3年累計】	連結	120億円	51.5億円
レジリエンス強化			
設備強靱化工事の売上高【3年累計】	連結	360億円	109.3億円
バランスシート改善			
政策保有株式の削減(取得価格13億円基準)【3年累計】	連結	25%削減	実績なし※
営業キャッシュフロー【3年累計】	連結	100億円	47.4億円
株主エンゲージメント向上			
機関投資家・個人投資家向けIR説明会の頻度	連結	各2回/年	機関投資家2回 個人投資家1回

※2026年3月期において、政策保有株式の売却実績はありませんでしたが、中期経営計画期間内で達成できる見込みとなっております。

なお、上記の収益力向上の各指標は、2026年3月期において前倒しで目標値を達成したことから、以下のとおり、もう一段高い目標を設定して取り組むことといたします。また、バランスシート改善における営業キャッシュフローの目標値についても、今後の業績や財政状態の見通しを勘案し、修正をしております。

指標	対象	目標
収益力向上		
技術系社員一人あたりの完成工事高	個別	85百万円
技術系社員一人当たりの営業利益	個別	8百万円
新規参入受注高【3年累計】	個別	50億円
バランスシート改善		
営業キャッシュフロー【3年累計】	連結	120億円

以上